



2019年度 天栄村教育委員会グランドデザイン

第6次福島県総合教育計画
「ふくしまの和”で奏でる、
こころ豊かな たくましい人づくり」

- 1 知・徳・体のバランスのとれた社会に貢献する自立した人間の育成
- 2 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
- 3 豊かな教育環境の形成

天栄村基本理念

村はひとつ、学校はひとつ、願いはひとつ、
地域コミュニティを核とした天栄だからできる少人数教育

学校・家庭・地域との連携による教育の充実に向けた「4本柱」

天栄型
コミュニティ・スクール

愛村心を育む
ふるさと教育

英語の村
てんえい

県中教育事務所スローガン

「夢」や「希望」を
実現する学校教育

つなぐ教育
(幼小中連携)

～目指す教師像～

- 子どもの姿に学び、授業力向上に励む教師
- 子どもの思いや願いに寄り添った姿勢で指導する教師
- 子どもの努力と進歩を認め、支援できる教師

～目指す子ども像～

- 自他ともに大切にしながら、認め合い、高め合う子ども
- 学びに主体的・協働的に取り組む子ども
- 運動に親しみながら、進んで健康的な生活を求める子ども

「豊かなこころ」の育成



- ・ 道徳教育の充実を図り、豊かな情操や規範意識、社会性等を育む教育実践。
- ・ 図書館(室)との連携を図った、豊かな感性や創造力を育む読書活動の推進。
- ・ キャリア教育や体験活動、ボランティア活動を推進し、奉仕の精神や最後までやり抜く力を育むとともに、学ぶ意義や生きる意義を実感する学習の推進。
- ・ いじめ・不登校等の未然防止に向けた適切な教育相談体制の整備。
- ・ 非認知スキルとしての忍耐力・集中力・判断力・自尊心等を育む教育の推進。
- ・ 汎用的スキルとしての思考力・問題解決力・リーダーシップを育む教育の推進。

「確かな学力」の向上



- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた全教職員の組織的・協働的な取組への支援。
- ・ 「ふくしまの『授業スタンダード』」、「天栄村授業づくり5つのポイント」などの活用による少人数の強みを生かした授業改善と指導力向上に向けた積極的な指導主事の派遣。
- ・ 学校図書館及びICTなどの環境整備による、読書活動・学習活動の充実に向けた支援。
- ・ 幼小中の連携による授業交流や授業研究の充実、学習方法の円滑な接続の機会の設定。
- ・ 家庭や地域との連携による学習習慣や生活習慣の確立。
- ・ 計画的なALTの派遣並びにオンライン英会話レッスンの実施による英語に親しみ、聴く・話す能力の育成。
- ・ 英語検定受検への支援。

「健やかな体」の育成



- ・ 児童生徒の体力と運動習慣等の関係を調査結果から分析・検討し、運動能力向上を図る体育活動の推進。
- ・ 「運動身体づくりプログラム」の効果的な実施と体育科指導の充実に向けた取組の推進。
- ・ 「自分手帳」の効果的活用。
- ・ 家庭における適切な生活習慣の確立に向けた支援。
- ・ 食の大切さを理解し、正しい食習慣を身に付けさせるため、学校・家庭・地域の連携による食育の推進。
- ・ 地元の農産物を使用した給食を推進し、栄養バランスのとれた給食の提供。
- ・ 栄養技師と連携した食に関する指導の推進。

重点目標

天栄型コミュニティ・スクール

- 学校運営協議会の開催(年8回)
 - ・ 本村、各校園の課題解決
 - ・ 教育課程の実施評価と承認
- 地域学校協働活動
 - ・ 地域の人材活用
 - ・ 長期休業中の学習支援

愛村心を育む ふるさと教育

- キャリア教育・体験学習の充実
 - ・ 各校における「地域連携全体計画」の作成と実践、評価
 - ・ 地域の「ひと・もの・こと」に繰り返し関わる主体的な学習
 - ・ 異文化体験学習 ・ 歴史学び教室

英語の村てんえい

- 英語教育の充実
 - ・ ALTの計画的派遣
 - ・ オンライン英会話
 - ・ 神田外語大学との連携
 - ・ 英語検定受検への受検料補助
 - ・ 公営塾英会話教室

つなぐ教育 (幼小中連携)

- 「つなぐ教育研究公開」の開催
 - ・ 村研究内容の県内外への発信
- つなぐ教育推進会議・部会の開催
 - ・ 多面的・多角的に学習指導法を検証する機会の確保
 - ・ 学校園間の教職員・児童生徒の交流

「地域で共に学び、共に生きる特別支援教育」の実現

- 実態や教育的ニーズに応じた支援
- ケース会議の充実
- 「つなぐ教育特別支援部会」による研修、児童生徒、保護者、教職員間の交流
- 健康保健センター等の関係機関、SSWr、SCとの連携
- 幼小中をつなぐ「個別の教育支援計画」・「個別の指導計画」の作成と活用

「健全な心身の基礎を培う幼児教育」の推進

- 年齢や発達過程を踏まえた指導計画の作成
- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を基にした研究の推進
- 幼小連携研修会の開催による、校種を接続する機会の設定
- 5歳児教育相談の開催(年2回)

教職員の資質・能力の向上

村の教育課題・ニーズに即した研修内容の充実

教職員人事評価による能力開発

不祥事根絶に向けた服務倫理委員会の充実